

# Apple モバイル機器を保護する McAfee Enterprise Mobility Management

エンタープライズ環境での Apple iPhone、iPod Touch、iPad の保護

アップルコンピュータ社などが提供するモバイル機器を仕事に活用するユーザーが増えています。しかし、多くの IT 部門では、このような新しいモバイル機器を管理できるツールを利用していません。このような企業のニーズを満たすソリューションである McAfee Enterprise Mobility Management (McAfee EMM®) は、モバイル機器を完全に管理し、会社のデータとネットワーク資産を保護します。また、法規制を遵守しながら管理コストを抑えることができます。

## 主な特長

### Apple モバイル機器の一元管理

- ヘルプデスク機能と役割ごとのアクセス制御を統合した Web ベースのエンタープライズ コンソール
- Microsoft Active Directory との統合によりグループ ベースの管理が可能
- セルフサービスのポータル サポートで配備とエンド ユーザー サポートを簡素化
- 監査用に資産 / 在庫管理サポートを作成

### セキュリティ ポリシーの施行と設定レポートでコンプライアンス対応

- ポリシー対応状況と機器特性から企業内での iPhone、iPad、iPod Touch によるアクセスを制御
- ユーザー / 機器のコンプライアンス、機器の設定状態に関するレポートを作成
- ActiveSync ポリシーと設定プロファイルを維持

### 機器の紛失や盗難に備えたエンドポイントセキュリティ

- すべての iPhone、iPad、iPod Touch に統一したパスワード ポリシーを施行
- McAfee EMM Console または McAfee EMM Self-Service Portal からリモートワイプ（全体または選択）を実行

### Apple モバイル機器の柔軟な配備

- iPhone、iPad、iPod Touch での Microsoft Exchange、Lotus Notes、Google Apps の使用をサポート

McAfee EMM は IT データ センターに柔軟に配備できる Web サービス ソリューションです。このソリューションにより、会社で所有するモバイル機器を中央のコンソールから管理し、保護することができます。McAfee EMM は、電子メー

ルの保護、ポリシーの作成と配布、機器証明書の配布、機器の状態監視、ユーザーと組織のコンプライアンス対応などを行うツールや機能を搭載し、モバイル機器のライフサイクル全体を管理します。

## McAfee EMM プラットフォーム

電子メールの保護	ポリシーの作成	ポリシーの配布	機器の状態確認	組織のコンプライアンス対応
EMM プロキシ	ポリシー マネージャ	ポータル	レポート	コンプライアンス
<b>セキュア :</b> DMZ の電子メール プロキシ サーバーが電子メール サーバーへのアクセスを保護	<b>統合 :</b> ActiveSync ポリシーと Apple 設定プロファイルを管理する Web ベースのコンソール	<b>拡張性 :</b> ビジネス利用での iPhone、iPad、iPod Touch の自動アクティベーション	<b>包括的 :</b> 中央のコンソールから Apple iPhone、iPad、iPod Touch のインベントリを一元管理	<b>可視性 :</b> iPhone、iPad、iPod Touch の対応状況レポートを作成
<b>シンプル :</b> iPhone、iPad、iPod Touch、他のスマートフォンでの ActiveSync の利用	<b>独立性 :</b> ポリシー管理を電子メール サーバーから分離	<b>カスタマイズ :</b> LDAP にリンクするグループ ベースのポリシー	<b>調整 :</b> RBAC を採用したブラウザ ベースのコンソールを使用してヘルプデスクなどの担当者が機器の状態を確認	<b>実施 :</b> iPhone、iPad、iPod Touch のシステム状態に応じてネットワークアクセスを許可
<b>適応性 :</b> Microsoft Exchange、Lotus Notes、Google email をサポート		<b>効率 :</b> ユーザーのセルフサービスで、IT ヘルプデスクの負荷を軽減		<b>プロアクティブ :</b> iPhone、iPad、iPod Touch がネットワークに接続する前に DMZ でコンプライアンスチェックを実行

機能概要

McAfee EMM Console

- ActiveSync ポリシーと Apple 設定プロファイルの管理を行う Web ベースの統合コンソール。iPhone、iPad、iPod Touch のポリシー管理を Microsoft Exchange から切り離します。
- ユーザー グループ メンバーシップに従って Apple 設定プロファイルを動的に生成
- ネットワーク管理やヘルプデスクの担当者が役割ベースでアクセス。Microsoft Active Directory ログオンの統合。
- ヘルプデスクでモバイル機器のワイプなど、リモートからユーザー サポートが可能
- モバイル機器のインベントリ、監査ログなどのレポートを生成

McAfee EMM Certificate Authority

- SCEP (Simple Certificate Enrollment Protocol) 経由で機器証明書の OTA 配布

McAfee EMM Audit and Compliance Service

- iPhone 3G/3GS/4、iPad、iPod Touch 資産をビジュアルに表示
- ポリシーに従って、非対応のモバイル機器の社内ネットワークへの侵入を阻止
- OTA 自動修復
- 特許出願中の McAfee Bonded Policy Compliance (BPC) で ActiveSync ポリシーと Apple 設定プロファイルを実施

McAfee EMM Self-Service Portal

- ユーザーからの要求を管理。モバイル機器の登録、ワイプ、プロファイルアクティベーションなど、ユーザー自身が基本的なヘルプデスクサービスを実行可能。
- 会社の認証情報を使用して Web ブラウザからのアクセスを保護

McAfee EMM Device Agent for iPhone

- Apple App Store でダウンロード可能なエージェント
- Apple iPhone 設定プロファイルの自動構成により、ユーザーの認証情報とグループ メンバーシップに従ってカスタマイズしたモバイル機器を配布可能。
- 会社の認証情報によるユーザーの識別

技術仕様

以下の表は、iPhone OS 系のモバイル機器を管理する McAfee EMM プラットフォームを配備する場合の一般的なガイドラインです。特定のサーバまたはモバイル機器サポートについては、弊社営業担当までお問い合わせください。

McAfee EMM プラットフォーム	説明	機能	要件
McAfee EMM サーバ コンポーネント	ポリシー、ユーザー、アプリケーション、デバイスの作成、管理に使用する管理コンポーネント。	<ul style="list-style-type: none"> <li>McAfee EMM Console</li> <li>McAfee EMM Audit and Compliance Service (McAfee EMM 監査コンプライアンス サービス) と Bonded Policy Compliance (ボンディングポリシーコンプライアンス : BPC)</li> <li>McAfee EMM Self-Service Portal</li> <li>McAfee EMM SCEP Certificate Authority (McAfee EMM SCEP 認証局)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Windows 2008/2003 SP1 Server、IIS 6.0 (1GB 以上の RAM、1GB 以上の空き容量)</li> <li>SQL 2008/2005 (データベースの初期サイズとして 40MB、さらに、1 ユーザー/1 年間 2MB)</li> </ul>
McAfee EMM Device Agents (McAfee EMM デバイス エージェント)	モバイル機器の管理を行うデバイス コンポーネント	管理機能 : <ul style="list-style-type: none"> <li>無線 (OTA) 自動登録と機器構成</li> </ul>	対応プラットフォーム : <ul style="list-style-type: none"> <li>iPhone 3G/3GS/4</li> <li>iPad</li> <li>iPod Touch</li> </ul>

McAfee EMM は『Apple iPhone OS Enterprise Deployment Guide』(Apple iPhone OS エンタープライズ配備ガイド)の推奨事項を実装し、OTA 登録と機器の構成を単純化しています。このシームレスなアプローチでは、プロファイル サービス機能と ActiveSync ポリシー管理を統合しています。弊社の特許出願中の McAfee Bonded Policy Compliance (McAfee ボン

ディングポリシーコンプライアンス)機能により、モバイル機器の配備後も設定ポリシーと ActiveSync ポリシーが維持されます。セルフサービスポータル、SCEP 対応認証局、Apple App Store エージェントなどの追加機能により、大規模な企業でも iPhone、iPad、iPod Touch を柔軟かつ安全に配備することができます。

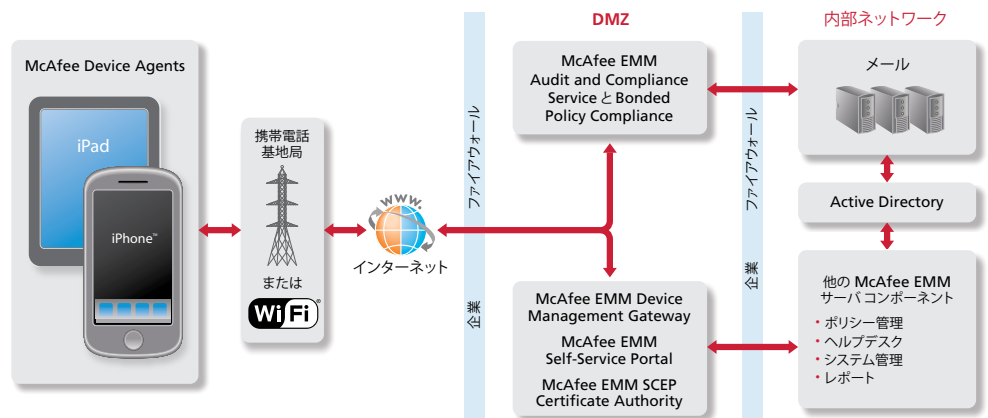


図 1. Apple モバイル機器を管理する McAfee EMM アーキテクチャ



マカフィー株式会社  
http://www.mcafee.com/jp

東京本社 千 150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1  
渋谷マークシティウエスト 20F  
TEL 03-5428-1100 (代) FAX 03-5428-1480

名古屋営業所 千 460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-20-17  
中外東京海上ビルディング 3F  
TEL 052-954-9551 (代) FAX 052-954-9552

西日本支店 千 530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2  
近鉄堂島ビル 18F  
TEL 06-6344-1511 (代) FAX 06-6344-1517

福岡営業所 千 810-0801 福岡県福岡市博多区中洲 5-3-8  
アクア博多 5F  
TEL 092-287-9674 (代) FAX 092-287-9675

McAfee、McAfee のロゴおよび McAfee EMM は米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。本資料に記載されている製品計画、仕様、製品情報は、情報提供を目的としたものであり、本資料の内容に対してマカフィーは如何なる保証も行いません。本資料の内容は予告なしに変更される場合があります。Copyright © 2010 McAfee, Inc. 10102ds\_emm-apple-mobile\_0710\_fnl\_ASD